

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（177）
2. 日時：令和3年7月14日 13時30分～17時45分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全規制調整官※、忠内安全管理調査官、江寄企画調査官、
植木主任安全審査官※、藤原主任安全審査官、三浦主任安全審査官、
皆川主任安全審査官※、伊藤安全審査官、藤川安全審査官、
服部安全審査専門職※、杉原技術参与、谷口技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 副部長、他5名

原子力本部 土木建築部 部長、他14名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（土木耐震）（O2-他-F-19-0011_改8）
- （2）補足-610-20 【屋外重要土木建造物の耐震安全性評価について】（O2-補-E-19-0610-20_改11）
- （3）VI-2-2-27 排気筒連絡ダクトの地震応答計算書（O2-E-B-19-0159_改1）
- （4）VI-2-2-28 排気筒連絡ダクトの耐震性についての計算書（O2-E-B-19-0160_改1）
- （5）女川原子力発電所第2号機土木建造物の耐震評価手法一覧（O2-他-F-01-0066_改3）
- （6）竜巻ネット反力他に対する海水ポンプ室の構造成立性について（O2-他

－F－19－0041__改0)

- (7) 女川原子力発電所第2号機 漂流物防護工の追加, 防潮堤の詳細設計結果について (O2－他－F－01－0060__改2)
- (8) VI－5－80 計算機プログラム(解析コード)の概要・Com3Eva
lSh (O2－エ－B－22－0087__改0) (令和3年6月16日提出資料)
- (9) 防潮堤の止水ジョイント部材について (O2－他－F－17－0012__改0)

以上